

校長室だより

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/maruyamadai/>

「リスタート2週目 分散登校②」

校長 藤 至光

6月8日（月）からは、出席番号の奇数と偶数の生徒が午前と午後を入れ替えての分散登校になりました。奇数の生徒は、ゆっくり登校、偶数の生徒は、早起き登校になったということです。

さて、細かい記憶があいまいで、日にちを忘れ、午前か午後か、奇数か偶数かも定かではなくなっているのが、違っていたらごめんなさい。

でも、これはうちの子たちの真面目エピソード！

それは、8日（月）8時20分ごろの出来事でした。

私は先週と同じように、この時間にピロティに出てみると、なんと生徒が一人もいません。前週であれば、この時間には15、6人くらいの生徒が登校してピロティで待機していました。「あれ？まさか偶数の生徒は、今週もゆっくり登校と勘違いしているのか？」と思って校門に向かってみると、遠藤先生が「入っていいんだよ！」と声をかけている。すると次々に生徒が校門を通過してこっちに向かって歩いてくるじゃないですか。校門に到着した私は、「ねえ、遠藤先生、どうしたの？」と聞いてみると、「いや、校長先生、子どもたち中に入らずに歩道に並んで待っていたんですよ。」と返ってくる。「えっ、ホント？どうして？」と言葉に出してみたものの、よくよく考えてみると、前週5日（金）の偶数生徒の午後登校時に校門を開けるのが遅くなってしまい（といっても12時20分ごろには開けたのですが）、生徒たちがピロティまで侵入できず、歩道に待たせてしまったことがありました。その時も遠藤先生が門を開けて「入っていいよ」と声をかけていたのを思い出しました。

もしかしたら、「入っていいよ」の合図がないと、この時期は学校に入れないと思っていたのかもしれない。そして、両日とも先頭は同じ生徒さんだったのかもしれない。うちの子たちって真面目でしょ！校門前の歩道では、前後の間隔も少し開けて並んでいたようです。

ところで、分散登校も2週目に入ると、登校するということや教室で勉強するということにも少し慣れてきたかもしれませんよね。ただそうはいっても、教室では前の座席や横の座席が空いているので、孤独感を味わった人もいるかもしれません。また、マスクは着用しているものの飛沫飛散に気を配り、教室での会話もトーンを抑えている様子があり、会話もなかなか弾まないかもしれません。

さて、来週からは全員集合です。登下校時、教室内、廊下等、校内の様々な場所で今日までより人が密集します。そして昼食が始まり、昼休みもあります。来週からは、人が増えてもこの2週間で実践してきた学校生活における感染拡大防止対策を引き続き実践していくことが生活のカギになります。その先にある、委員会活動や部活動の再開、学校行事の実施を考えると、感染拡大防止に向けた、検温等の体調管理、マスクの着用、こまめな手洗い、三密の回避等、全員の確実な取り組みが必要不可欠です。丸中生の真面目さを発揮して、通常の学校生活を取り戻せるように力を合わせて頑張っていきましょう。